

安全データシート

製 品 名 : アンモニア性窒素テストキット LR 25回分 毒物

カ タ ロ グ No. : 2266900

品 目 コ ー ド : HACH0868

会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社

住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10

担 当 部 門 : HACH営業部

電 話 番 号 : 04-2957-6152

F A X 番 号 : 04-2957-9906

本製品は以下の製品より構成されておりますので、詳細につきましては
個々の安全データシートをご参照ください。

カタログNo.	製品コード	製品名
2395266	HACH1043	アンモニア用サリチル酸試薬 PP50包入
2395466	HACH1045	アンモニア-シアヌール酸試薬 PP 50 包入り

Total Enclosures: 2

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C2395266-M00127-8
 製品名: アンモニア用サリチル酸試薬 PP 50 包入

作成日 2006 年 08 月 23 日
 改訂日 2016 年 01 月 06 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : アンモニア用サリチル酸試薬 PP 50 包入
 カタログ No : 2395266
 品目コード : HACH1043
 会社名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : HACH 営業部
 電話番号 : 04-2957-6152
 F A X 番号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性	急性毒性（経口）	区分 4
	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 2 A

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	警告
危険有害性情報	飲み込むと有毒 皮膚刺激 強い眼刺激

注意書き 安全対策

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用する。
 取扱後は手、顔等をよく洗いうがいをする。
 環境への放出を避ける。

救急処置

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡する。
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗う。
 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して
 いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受ける。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をする。

保管 廃棄

施錠して保管する。
 都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395266-M00127-8

製品名: アンモニア用サリチル酸試薬 PP 50 包入

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名	サリチル酸ナトリウム	ペンタシアニトロシル鉄(Ⅲ)酸ナトリウム	ケエン酸三ナトリウム	酒石酸二ナトリウム	m-ニトロフェノール
含有量	40.0-50.0 (w/w) %	<1.0 (w/w) %	40.0-50.0 (w/w) %	10.0-20.0 (w/w) %	<0.5 (w/w) %
化学式又は構造式	C ₇ H ₅ O ₃ Na	Na ₂ Fe(CN) ₅ NO	C ₆ H ₅ O ₇ Na ₃	C ₄ H ₆ O ₄ Na ₂ ·2H ₂ O	C ₆ H ₅ NO ₃
官報公示整理番号					
化審法	3-1639	—	2-1323	2-1457	3-777
安衛法	—	—	—	—	—
CAS No	54-21-7	14402-89-2	68-04-2	868-18-8	554-84-7

4. 応急措置

- 眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼し、眼科医の処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合：直ちに付着部を流水で15分以上洗い流す。付着した衣類を着替えてください。必要に応じて医師の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合：口内に指を入れるなどして嘔吐を誘発させ吐かせる。直ちに医師の処置を受ける。
- 吸入した場合：直ちに患者を新鮮な空気の場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤：この製品自体は燃焼しない
- 消火方法：すみやかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。
消火作業の際には、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：作業の際は適切な保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
漏洩した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 環境に対する注意事項：漏洩した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。水で洗い流す場合には、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。
- 除去方法：漏洩した試薬を掃き集めできる限り回収する（密栓できる空容器に回収し処理を行う）。漏洩場所は多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策：皮膚に付いたり、吸入しないように適切な保護具を着用する。
- 注意事項：容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにする
使用後は容器を密閉する。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 安全取扱い注意事項：酸性溶液と混合しない。
- 保管
- 適切な保管条件：乾燥した冷暗所に密栓して保管する。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395266-M00127-8

製品名: アンモニア用サリチル酸試薬 PP 50 包入

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
- 管理濃度 : 3 mg/m³ (シアンとして)。
- 許容濃度 : 製品に対するデータはない。情報として各成分について記載する。
(ニトロフェリシアン酸ナトリウム)
日本産業衛生学会 (2002 年度) ; 5mg/m³ (シアンとして)
ACGI H (2002 年度版) ; 5mg/m³ (シアンとして)

保護具

- 呼吸器の保護具 : 防毒マスク (酸性ガス用) または送気マスク
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
- 眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣 (長袖作業着)、保護長靴、保護服等

9. 物理的及び化学的性質**物理的状态**

- 形状 : 固体 (粉末) 臭い : 無臭
- 色 : 黄褐色 pH : 7.84 (5% 溶液)
- 物理的状态が変化する特定の温度 / 温度範囲
- 沸点 : データなし
- 融点 : 97°C
- 引火点 : データなし
- 爆発特性 : 特になし
- 密度 : 1.689 (水=1)
- 溶媒に対する溶解性
- 水 : 溶解する
- 酸 : 溶解する
- 有機溶媒 : データなし

10. 安定性及び反応性

- 化学的安定性 : 通常条件で安定である。
- 反応性/非共存性 : 酸性溶液と接触する有毒なシアン化水素を発生する。
- 危険有害な分解生成物 : シアン化水素

11. 有害性情報

- 急性毒性 : 急性毒性推定値 経口 LD50=913.584mg/kg
各成分のデータは以下の通り。
毒性成分データ
ペンタシアノニトロシル鉄(III)酸ナトリウム : ラット経口 LD50=99mg/kg、
サリチル酸ナトリウム : ラット経口 LD50=1200mg/kg、マウス経口 LD50=540mg/kg、
クエン酸ナトリウム : ラット経口 LD50 > 8g/kg
酒石酸ナトリウム : ラット経口 LC50=5290mg/kg
- 皮膚腐食性/刺激性 : 皮膚腐食性及び皮膚刺激性成分濃度により区分 2 とした。
- 眼に対する損傷 : 眼に対する重篤な損傷制又は眼刺激性成分濃度により区分 2A とした。
- 感作性 : データなし
- 慢性毒性/長期毒性 : データなし
- 発がん性 : データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395266-M00127-8

製品名: アンモニア用サリチル酸試薬 PP 50 包入

1 2. 環境影響情報

残留性／分解性 : データなし
 生態蓄積性 : データなし
 生態毒性 : データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器を廃棄する場合は、3回以上水道水ですすぎ、内容物を完全に除去した後に処分する。

1 4. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報 : 道路法に従う。
 海上規制情報 : 該当せず
 航空規制情報 : 該当せず
 国連番号 : 該当せず
 国連分類 : 該当せず
 容器等級 : 該当せず
 緊急時応急措置指針番号 : 該当せず
 輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。
 及び条約

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス9（有害性物質）、国連番号：3316

1 5. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 毒物（指定令第1条）ペンタシアノニトロシル鉄(Ⅲ)酸ナトリウム
 化学物質管理促進法 : 該当せず
 (P R T R)
 労働安全衛生法 : 該当せず
 道路法 : 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）無機シアン化合物【積載数量】1000kg
 水質汚濁防止法 : 有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条）シアン化合物
 下水道法 : 水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）シアン化合物

1 6. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M00127 (Ammonia Salicylate Regent Cat. No. 2395266)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395266-M00127-8

製品名: アンモニア用サリチル酸試薬 PP 50 包入

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2395466-M00128-5

製品名:アンモニア-シアヌール酸試薬 PP 50 個入り

作成日 2006 年 08 月 23 日

改訂日 2016 年 07 月 25 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : アンモニア-シアヌール酸試薬 PP 50 包入り
 カタログ No : 2395466
 品目コード : HACH1045
 会社名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : HACH 営業部
 電話番号 : 04-2957-6152
 F A X 番号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性物質 区分 1
健康有害性	急性毒性（吸入：粉じん） 区分 4 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 1 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1 生殖毒性 区分 1A 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（気道）
環境有害性	水生環境有害性（急性） 区分 2 水生環境有害性（長期間） 区分 2

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 金属腐食のおそれ
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 吸入すると有害
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 気道の障害のおそれ
 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 他の容器に移し替えないこと。
 粉じんを吸入しないこと。
 ミストを吸入しないこと。
 粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
 粉じん、ヒュームの吸入を避けること。
 ミストの吸入を避けること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395466-M00128-5

製品名: アンモニア-シアヌール酸試薬 PP 50 個入り

応急措置	<p>粉じんの吸入を避けること。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 環境への放出を避けること。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。 直ちに医師に連絡すること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 特別な処置が必要である。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。 漏出物は回収すること。</p>
保管	<p>施錠して保管すること。</p>
廃棄	<p>耐腐食性内張りのある耐腐食性容器で保管すること。 冷水で体積の3～5倍に希釈し、硫酸、クエン酸などの酸でpHを6～8に調整する。蛇口を全開にした状態で水道水を流しながら、溶液を下水にゆっくりと流す。系を大量の水で洗い流す。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。</p>

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	水酸化リチウム	クエン酸ナトリウム	酒石酸ナトリウム
含有量	1.0-3.0 (w/w)%	1.0-5.0 (w/w)%	80.0-90.0 (w/w)%	5.0-15.0 (w/w)%
化学式又は構造式	C ₃ N ₃ O ₃ Cl ₂ Na	LiOH	C ₆ H ₅ Na ₃ O ₇ ·2H ₂ O	C ₄ H ₄ Na ₂ O ₆
官報公示整理番号				
化審法	5-1043	1-712	2-1323	2-1457
安衛法	—	—	—	—
CAS No	2893-78-9	1310-65-2	68-04-2	868-18-8

4. 応急措置

眼に入った場合	:	直ちに流水で15分以上洗眼し、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	:	石鹼と大量の水で15分以上洗う。衣類に付着した場合は脱ぐ。直ちに医師に連絡する。
飲み込んだ場合	:	無理に吐かさな。コップに1～2杯の水を与え、直ちに医師に連絡する。意識がない場合は何も与えない。
吸入した場合	:	新鮮な空気の場所に移す。必要に応じて人工呼吸を施す。医師に連絡する。

5. 火災時の措置

燃焼性	:	不燃性である。火災の際、熱分解し刺激性および猛毒ガスを発生する恐れがある。
-----	---	---------------------------------------

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395466-M00128-5

製品名: アンモニア-シアヌール酸試薬 PP 50 個入り

- 消火剤 : 二酸化炭素、粉末消火剤、水
 消火方法 : 安全な場所に非難し、十分な距離を取って消火に当たること。消火作業の際には、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 作業の際は適切な保護具を着用し、漏出した薬剤を皮膚につけたり蒸気を吸入したりしないようにする。
 環境に対する注意事項 : 漏出物を砂などの不活性物質で覆い、環境に流出しないようにする。
 除去方法 : 漏出物を大きめのビーカーにすくい取り、水に溶かす。硫酸、クエン酸などの酸で pH を 6～8 に調整する。薬剤がこぼれた場所は、石鹼水で除染する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : ドラフトなどの局所排気装置を用いること。
 注意事項 : 眼、皮膚、衣服に触れないように注意する。粉体を吸い込まないこと。取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。
 安全取扱い注意事項 : 皮膚に付いたり、吸入したりしないように適切な保護具を着用する。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。

保管

- 適切な保管条件 : 熱、湿気から保護し、酸や酸性ヒュームから離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 近くに洗眼設備、安全シャワーを設置する。ドラフトなどの局所排気装置を使用し粉じん、ミスト、蒸気などにばく露されないようにする。一般的な労働衛生上の規則に従う。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 適切な換気装置
 眼の保護具 : ゴーグル型安全眼鏡
 皮膚及び身体の保護具 : ラテックス製使い捨て手袋、白衣

予防手段 :

- : 眼、皮膚、衣服に付着しないように注意する。
 : 眼に入れないように注意する。
 : 吸入しないように通常の換気を行う。
 : 取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。
 : 酸や酸性ヒュームから保護する。

- 許容濃度 : TLV 3mg/m³ (吸入性粉じん)、10mg/m³ (経口性粉じん)
 PEL 5mg/m³ (吸入性粉じん)、15mg/m³ (全粉じん)

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

- 形状 : 粉末 臭い : 塩素臭
 色 : 白色 pH : 12.33 (5%水溶液の場合)

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

- 沸点 : 該当しない
 融点 : > 240℃
 引火点 : 該当しない
 蒸気圧 : 該当しない
 比重 (水=1) : 1.783
 溶媒に対する溶解性
 水 : 可溶

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2395466-M00128-5

製品名: アンモニアシアヌール酸試薬 PP 50 個入り

酸	: 可溶
金属腐食性	
スチール	: 0.00mm/yr; 0.00in/yr
アルミニウム	: 20.39mm/yr; 0.80in/yr

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 適切な条件下で保存すれば安定である。
避けるべき条件	: 加熱分解、極端な温度、過剰の湿気
反応性/非共存性	: 酸との共存不可
危険有害な分解生成物	: 酸と接触すると、塩化物、窒素酸化物などの有毒、腐食性ヒュームを発生する。

11. 有害性情報

製品毒性データ

LD50、LC50	: 急性毒性推定値（吸入：粉じん）LC50=1.469mg/L
経皮毒性	: データなし
皮膚及び眼刺激性	: 混合物の皮膚腐食性及び皮膚刺激性成分濃度により区分1とした。 混合物の眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性成分濃度により区分1とした。
変異原性	: データなし
生殖毒性	: 混合物の生殖毒性成分濃度により区分1Aとした。
特定標的臓器毒性 （単回ばく露）	: 混合物の特定標的臓器毒性（単回ばく露）成分濃度により区分2（気道）とした。

成分毒性データ

クエン酸ナトリウム：ラット経口 LD₅₀ > 8g/kg、酒石酸ナトリウム：ウサギ経口 LD₅₀ = 5290mg/kg、水酸化リチウム：ラット経口 LD₅₀ = 225mg/kg、ジクロロイソシアヌール酸ナトリウム：ラット経口 LD₅₀ = 1400mg/kg

12. 環境影響情報

製品環境影響情報	: 混合物の水生環境有害性（急性）成分濃度により区分2とした。 混合物の水生環境有害性（長期間）成分濃度により区分2とした。
成分環境影響情報	: ジクロロイソシアヌール酸ナトリウム；ニジマス 96時間 LC50=0.25mg/L ミジンコ 48時間 LC50=0.28mg/L

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 冷水で体積の3～5倍に希釈し、硫酸、クエン酸などの酸でpHを6～8に調整する。蛇口を全開にした状態で水道水を流しながら、溶液を下水にゆっくりと流す。系を大量の水で洗い流す。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器は水で3回以上すすぎ、地方自治体の指示に従って、通常の廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	: 該当せず
海上規制情報	: 船舶安全法及び港則法に従う。
航空規制情報	: 航空法に従う。
国連番号	: 2680
品名	: 水酸化リチウム
国連分類	: クラス8（腐食性物質）
容器等級	: II

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2395466-M00128-5

製品名:アンモニアシアヌール酸試薬 PP 50 個入り

緊急時応急措置指針番号 : 154
 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス9（有害性物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 化学物質管理促進法 (P R T R) : 該当しない
 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号・別表第9）
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号・別表第9）
 水酸化リチウム 政令番号：320 5%
 化審法 : 優先評価化学物質（法第2条第5項）ナトリウム=3，5-ジクロロ-2，4，6-トリオキソ-1，3，5-トリアジナン-1-イド
 航空法 : 腐食性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）水酸化リチウム
 船舶安全法 : 腐食性物質（危規則第3条危険物告示別表第1）水酸化リチウム
 港則法 : その他の危険物・腐食性物質（法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）水酸化リチウム

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M00128 (Cat. No. 2395466)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezGRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。